

観桜会

2024年4月11日（木）より内科病棟デイルームにて開催

あいにくの悪天候だったり、外に出られなくても桜の花を感じられますよう、内科病棟では室内での観桜会を開催しております。より多くの患者様にお楽しみいただけるよう、4月いっぱいグループレクリエーションの時間帯を一部変更し、各デイルームにて実施をいたしました。



『さくら～名所名木を訪ねて』というDVDによる桜の映像では『日本の三大古木桜』をご紹介します。樹齢1800年を超える桜である『山高神代桜』の映像の際には、患者様方も圧倒されたご様子。「立派だねえ。」と眩かれる患者様もいらっしゃいました。また、当院の桜の枝を花瓶に生けてお持ちし、皆様の間近にて鑑賞していただきました。繊細な桜の花をじっくりとご覧になり「久しぶりにこんなにまじまじと見たよ。綺麗だね。」と関心深いご表情でお話される男性患者様も。映像と生花それぞれの味わい深さを皆様に感じていただけたご様子でした。

レクワーカーによるアコーディオンの伴奏で『さくら』『青い山脈』をお歌いいただきますと、歌声喫茶のような雰囲気にお懐かしさを感じられたのか、涙を浮かべお歌いになられる方も。普段よりも皆様のお声がデイルームに華やかに響き渡りました。また『チェリーブLOSSAM』の演奏には「ああ！」と松田聖子さんをよくお聴きだったという女性患者様も思わずお声を出され、笑顔を浮かべながら聴き入られていました。

目と耳で桜を堪能いただいた後は、桜の葉を使用した茶葉の香りをお楽しみいただきました。桜餅を連想するような優しい自然の芳香に、普段は香水等お好みではないという患者様も笑顔に。目を閉じたままお過ごしの方も、瞼や頬を動かされるなど普段とは異なるお姿をお見せくださいました。



続きましては、折り紙ボランティアの福原春様による桜のモチーフを用いた桜飾りの作成を行いました。様々な色合いの桜のモチーフからお好みの色をお選びいただき、皆様の個性が光ります。完成した作品はお部屋でも春の華やかさを感じていただければとお持ち帰りいただきました。

最後は皆様で『花』をお歌いいただき、拍手が沸き起こるひとときとなりました。

患者様世代には、桜に特別な意義をお持ちの方が多くいらっしゃるように感じます。そんな皆様にとって、桜や春の息吹をお感じになることができますよう、4月中は個別レクでも桜の名所のDVDいたしました。今後も様々な季節の企画をご案内させていただきます。

